



うららか白河

大木えり ニュースレター

2021年3月27日発行 vol.4



発行責任者:大木えり 〒961-0932 白河市南町4 Eメール:info@oki-eri.com

うららか白河Vol.4をお手にとっていただき誠にありがとうございます。
私は市内在住の34歳。市議会議員でもあり、現在も市内の認定こども園で働く、ワーキングママです。
議員2年生も後半戦。皆様にとって身近な存在の議員になれるよう日々まい進中です！

皆さんの力を
貸してください！

学校教育に関するアンケートを 実施しています！

今年度も、学校に関する相談や問い合わせを多数いただき、そのつど担当課などに調査や要望をおこなってきました。
コロナ禍で学校教育のスタイルは大きく変化しました。
今、未来の白河を担う子ども達の教育は大きな転換期を迎えていると言っても過言ではありません。
そこで、現在お子さんが小中学校に通っている、または今後学校へ進学する予定の保護者の皆さんに
学校教育に関するアンケートを実施しています。

アンケートの対象者 市内の小中学校にお子さんが通う保護者。
未就学児など、将来お子さんが市内の小中学校に通う予定のある方

アンケートの実施期間 **令和3年4月30日(金)まで**

アンケートのルール お一人様一回になります。同じお子さんの保護者でも、お父さん、お母さんなど、お一人ずつ答えて頂いてもかまいません。
※兄弟まとめて答えていただくようになりますので、お子さんの人数分ではなく、答えて頂く大人の数でカウントされますのでご理解ください。

プライバシーについて お子さんの氏名は記入しません。また、アンケート結果は学校にお伝えすることはありませんので、安心してお答えください。答えて頂いた内容で、個人が特定されるような内容は個人情報保護の観点から、内容を簡略化するか、伏せた状態にして、結果を報告します。



アンケートはインターネットにて実施しております。皆さんのお声を聞かせてください！



パソコンからは、
大木えりHP内「活動ブログ」より
<https://oki-eri.com/>



スマホ・タブレットからは
右記QRコードから



**アンケート結果は上記の点に配慮した上で、
後日SNSとホームページ、ニュースレター(うららか白河)にて発表するとともに、
白河市の未来の学校教育に活かせるよう、取り組んでまいります。皆様のご協力をお待ちしております。**

大木えり 令和2年度 議会定例会 まとめ

6月議会

9月議会

12月議会

高齢者見守り生活支援事業について (移動販売車「すまいる号」)

予算 **636万2,000円**



この質疑をするために、移動販売を行っている泉崎村の「こころや」さんへ調査に行きました。買い物を通して高齢者の見守りをしていくという新しい試みを応援していきたいです。

アプリでつながる商店等魅力発信サポート事業について (LINE まちなび白河)

予算 **660万円**



コロナ禍で経済活動が落ち込んでいる中、お店に行けばクーポンを取得でき、その場で利用できるというシステムに注目しています!

ICT教育環境整備事業について (小中学生に一人一台ずつタブレットが導入されます)

予算 **2億3,888万6000円**
(財源は国からの補助金を活用)



どうしても一人一台必要な?と最初は疑問に思っていました。実際には、どの授業でも子ども達が使用していくことになるそうです。どんなふうに活用されるのが楽しみです!

ドライブインシアター開催事業について (10月24・25日にコミネス駐車場にて開催)

予算 **430万2,000円**



2日間でどうしてそんなに予算が必要なの?エンジンをつけっぱなしにするのは環境に悪影響ではないの?という観点から質問しました。開催当日は映画を鑑賞する車が会場いっぱいに来場し、にぎわっていました。

放課後児童クラブについて

令和元年度に比べ、預かり可能な学年に制限が出ています。令和2年度は6つの小学校で新たに、預かる学年が制限されてしまいました。どうしてこのようなことが起きてしまったのでしょうか。それを調査するために市内4つの児童クラブにて働く職員さんの現状を調査しました。調査の結果、働く環境面や給与面、専門性を求められる子ども達への関わり方など、さまざまな仕事上の悩みや雇用環境への要望があり、課題が見えてきました。今後、課題の解決策について調査研究をしていきたいと思います。



白河第二小学校児童クラブ

市民検診について

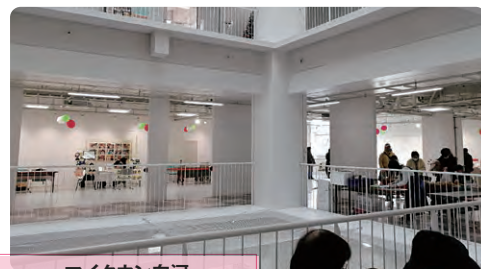
検診にかかる時間が短くなるように、予約できるシステム作りをしてほしい。子ども連れでも検診を受けられるような環境を作ってほしいという要望があり、提案型の質問をしました。予約は電話とネットから出来るシステムを構築する。子ども連れの方に対しては検診会場に託児環境を整え、市民に周知していくとの嬉しいお返事を頂きました!



白河市中心保健センター

マイタウン白河について

昨年2月に行われたマイタウン白河利用者アンケートの結果をもとに、駐車場についての独自の調査に基づいた提案も含め質問しました。駐車場に関しては、中心市街地活性化協議会においてワーキンググループを立ち上げ、民間による駐車場整備についての検討が始まったそうです。



マイタウン白河

石川町の小学校では、難聴用の特殊なスピーカーを教室、体育館、携帯用と整備されていました。



目に見える
縦割り行政を発見!

縦割り行政はどうなの? 白河もこんなところに!?

菅首相が総理大臣就任直後の訓示で、「縦割り行政を打破」という目標をかかげていました。さて、皆さんは「縦割り行政」に悩まされたことがありますか? 「全くない」という方もいるかもしれませんが、「市役所に行ってそう感じた」という方もいるかもしれません。

私は本市に「縦割り行政」と言える現状があるのか、以前から気になっていました。

昨年の秋頃、「あれ?これはどうして?」と思う光景を目にしました。それがこちらの写真です。これは白河の観光名所の一つ、「城山公園」の駐車場と周辺の道路(約500m)です。ご覧になってお気づきでしょうか?

城山公園の駐車場側は雑草一つ生えていないのに、反対側の歩道にある植木の周りには雑草が生い放題の状態でした。観光で城山公園を訪れる方は必ず通るこの道。初めてここを訪れた方が、この状態を見たらびっくりするだろうなと思いました。

どうしてこのようなことになったのでしょうか。予算書を調べてみると、公園と歩道で、それぞれを管理している事業も担当課も違いました。そこで、2つの担当課に現状を説明し、整備する時期を同じにすることは出来ないか、それが難しいのなら、管理する範囲を広げることは出

来ないか、そもそも整備することが難しいなら市民協働で整備する方法もあるのではないかと。ということを伝えました。どちらの担当課からも「検討してみます」との回答をもらい、その後歩道側の雑草はきれいに整備されました。

このように、私たちの身近にも縦割り行政のデメリットが存在します。「おかしいな」「なんとかならないかな」と思っていることはそのままにせず、ぜひご相談ください。



ビフォー



アフター

今後も女性として若い世代の代表として、子育て中のママとしての視点から市政をチェックしてまいります。暮らしのことでご要望がある方はお気軽にご連絡ください。

✉ info@oki-eri.com

HP oki-eri.com



instagram erioki1127

Twitter @erioki1127